

消費が多い「さば」「いわし」「あじ」「たい」

1世帯当たりの魚介類の年間購入数量を比較した都市ランキングをみると、九州での漁獲量が多い「さば」「いわし」「あじ」のほか、「たい」や「あさり」で、九州内の各都市が10位以内に多く入っています。一方で、「まぐろ」などは、他の地域ほど購入されていません。

水産物は鮮度が落ちやすいため、家庭で調理する鮮魚（生の魚）以外に、さまざまな加工品にも利用されています。特に「かつお節」については、鹿児島県だけで全国の70%以上を生産しています。

■ 二人以上世帯 魚介類年間購入数量品目別都市ランキング¹⁾ (令和2年～令和4年平均)

生鮮魚介²⁾

単位：g

	さば	いわし	あじ	まぐろ	かつお	ぶり	たい	あさり
	全国 806	全国 466	全国 763	全国 1,880	全国 821	全国 1,571	全国 541	全国 561
1	鹿児島市 1,421	鳥取市 1,309	長崎市 2,352	静岡市 4,120	高知市 4,182	富山市 4,115	佐賀市 1,497	千葉市 756
2	松江市 1,236	北九州市 966	山口市 1,827	前橋市 3,134	福島市 1,647	金沢市 3,040	熊本市 1,420	甲府市 743
3	鳥取市 1,230	青森市 920	佐賀市 1,758	甲府市 3,098	水戸市 1,476	高松市 2,341	松山市 1,278	津市 733
4	宮崎市 1,137	松江市 849	大分市 1,574	相模原市 3,040	仙台市 1,310	鳥取市 2,298	北九州市 1,226	長崎市 729
5	金沢市 1,120	金沢市 835	松江市 1,509	宇都宮市 2,971	山形市 1,300	松江市 2,289	福岡市 1,110	佐賀市 725
6	松山市 1,094	大分市 827	宮崎市 1,382	那覇市 2,659	高松市 1,266	高知市 2,230	鹿児島市 1,042	大分市 706
7	和歌山市 1,085	鹿児島市 700	神戸市 1,364	福島市 2,612	盛岡市 1,240	津市 2,148	山口市 1,037	静岡市 697
8	山口市 1,083	津市 697	鹿児島市 1,248	さいたま市 2,584	徳島市 1,239	徳島市 2,146	長崎市 1,015	東京都区部 659
9	奈良市 1,043	松山市 675	松山市 1,221	横浜市 2,552	松山市 1,114	福井市 2,114	大阪市 940	川崎市 655
10	佐賀市 1,033	山口市 653	北九州市 1,111	東京都区部 2,547	浜松市 1,112	北九州市 2,113	高松市 903	鹿児島市 649

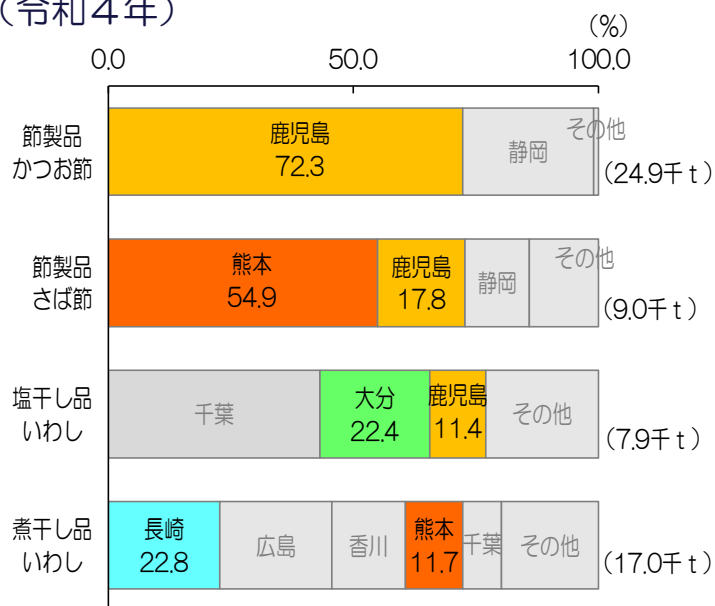
水産加工品

単位：g

	塩さけ	たらこ	かつお節・削り節
	全国 1,315	全国 668	全国 206
1	新潟市 3,308	青森市 1,355	那覇市 886
2	盛岡市 2,665	福岡市 1,265	浜松市 309
3	秋田市 2,544	秋田市 1,120	鹿児島市 297
4	山形市 2,467	山形市 1,068	高知市 282
5	福島市 2,392	北九州市 1,042	静岡市 279
6	青森市 2,313	新潟市 1,001	和歌山市 267
7	長野市 2,113	札幌市 931	大津市 253
8	富山市 2,094	盛岡市 903	津市 245
9	札幌市 1,862	福島市 881	横浜市 239
10	水戸市 1,853	前橋市 876	名古屋市 238

資料：総務省『家計調査（家計調査（二人以上の世帯）品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング（2020年（令和2年）～2022年（令和4年）平均）』
注：購入数量上位10都市を抜粋しています。

■ 水産加工品生産に占める九州主産県の割合 (令和4年)



資料：農林水産省統計部『水産加工統計調査』
注：()内の数値は、各製品の生産量の全国計です。

注：¹⁾都市ランキングは、都道府県庁所在市に政令指定都市（川崎市、相模原市、浜松市、堺市及び北九州市）をあわせた、52都市におけるランキングです。

²⁾生鮮魚介は、保存のための加工がされていないもので、冷凍・洗浄・切断・不要物の除去などの最低限の加工を加えたものを含みます。「さば」～「たい」は鮮魚であり、刺身・切身（フィレ）を問いません。また、「あさり」は、殻付き、むき身を含み、ゆで、蒸しも含みます。